

§3 キャンバー規定の現状

鋼橋技術研究会施工部会資料

架設時キャンバー規格値一覧表 (その1)

注 意 者	規 格 値		架 設 時
	規 格 値	施工管理基準値	規 格 値
建設省（東北地建、関東地建、中部地建、北海道開発局、九州地建） 北海道、青森県、岩手県、山形県、宮城県、新潟県、群馬県 茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、長野県、山梨県、福井県 京都市、大阪市、兵庫県、和歌山県、島根県 首都高速道路公団、阪神高速道路公団、水資源開発公団 福岡北九州道路公社	L≤20m ±5mm 20<L≤40m -5~+10 40<L≤80m -5~+15 80<L≤200m -5~+25	—	規定なし
	※福岡北九州道路公社（鋼桁工事の出来形図表） 製作キャンバーが規格量をこえハンチ高を修正して施工しようとする場合は計算によって合成桁としての安全を確認しなければならない。 ※島根県 架設時において設計値以上のクワミが発生した場合は、原因を究明し、監督員と協議する。		
建設省（四国地建） 福島県、大分県、宮崎県、愛媛県	同上	—	規定なし
	（但し、仮組立時又は架設時の明記はなし。）		
建設省（北陸地建）	同上	L≤20m ±3mm 20<L≤40m -3~+6 40<L≤80m -3~+10 80<L≤200m -3~+15	規定なし
	（但し、仮組立時又は架設時の明記はなし。） ※基準値に入る確率を90%以上とし、規格値をはずれてはならない。		

架設時キャンバー規格値一覧表（その2）

発注者	規格値	仮組立時（製作キャンバー）		架設時
		規格値	施工管理基準値	規格値
鹿児島県		同上	$L \leq 20m \quad \pm 3mm$ $20 < L \leq 40 \quad -3 \sim +7$ $40 < L \leq 80 \quad -3 \sim +10$ $80 < L \leq 200 \quad -3 \sim +16$	規定なし
岡山県、広島県		同上 簡易組立式橋梁 $L \leq 20m \quad \pm 5mm$ $20 < L \leq 40 \quad -5 \sim +10$	-	規定なし

（但し、仮組立時又は架設時の明記はなし。）

架設時キャンバー規格値一覧表（その3）

発注者	規格値		架設時 規格値
	規格値	仮組立時（製作キャンバー） 施工管理基準値	
秋田県	同上	—	L≤30m -5~+10mm 30<L≤50 -7~+15 50<L -10~+20
静岡県	同上	— (仮組立時又は架設完了時と明記あり。)	仮組立時と同じ
名古屋高速道路公社	同上	—	L≤20m ±5mm 20<L≤40 -5~+10 40<L≤80 -5~+15 80<L≤200 -5~+25 (仮組立時と同じ)
日本道路公団 神奈川県 農林水産省	同上	—	L≤40m ±25mm 40<L ±{25+(L-40)}